

平成22年7月29日
午前10時開会
議 場

1. 議事日程（第1日目）

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
日程第 2 会期の決定
日程第 3 議案第47号 工事請負契約の締結について
-

2. 本日の出席議員は次のとおりである。（21名）

議長 堀江 隆臣

1 番 平田 晶子	2 番 何川 雅彦	3 番 田中 辰夫
4 番 須崎 光枝	5 番 宮下 昌子	6 番 西本 輝幸
7 番 高橋 健	8 番 小西 涼司	9 番 島田 光久
10 番 川口 望	11 番 田中 万里	13 番 北垣 潮
14 番 園田 一博	15 番 窪田 進市	16 番 津留 和子
17 番 桑原 千知	18 番 渡辺 勝也	19 番 田中 勝毅
20 番 猪塚 安親	21 番 新宅 靖司	

3. 本日の欠席議員は次のとおりである。（1名）

12 番 山口 安彦

4. 会議事件説明のため出席した者の職・氏名

市 長	川端 祐樹	教 育 長	鬼塚 宗徳
総務企画部長	永森 良一	建設部長	尾上 徳廣
教育部長	村枝 誠二	総務課長	橋本 秀雄
財政課長	竹下 学		

5. 職務のため出席した者の職・氏名

議会事務局長	森内 孝生	局長 補 佐	野崎 秀満
主 事	川端 彰		

開会 午前10時00分

○議長（堀江 隆臣君） おはようございます。

出席議員が定足数に達しておりますので、これより平成22年第3回上天草市議会臨時会を開会いたします。

なお、本日の議事日程はお手元に配付してあるとおりでございます。

それでは、直ちに会議に入ります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（堀江 隆臣君） 日程第1、会議録署名議員の指名をいたします。

会議録署名議員は、会議規則第81条の規定により、議長において1番、平田晶子君、2番、何川雅彦君を指名いたします。

日程第2 会期の決定

○議長（堀江 隆臣君） 日程第2、会期の決定については、本日の本会議前に委員会が開催され、会期並びに上程議案の審議方法について協議がなされておりますので、その報告を求めます。

議会運営副委員長。

○議会運営副委員長（西本 輝幸君） おはようございます。

本会議に先立ち議会運営委員会を開催し、協議いたしましたので、その結果について御報告申し上げます。

本日の委員会の検討事項は、大矢野中学校体育館改築建築工事の請負契約締結についての議案1件でございます。委員会では、慎重に審議いたしました結果、全員異議なく本会議へ上程することに決定いたしました。

また、会期は本日1日とし、審議方法につきましては、上天草市議会会議規則第37条により委員会への付託を省略し、本日の本会議において審議、採決することで決定しましたので、何とぞよろしく御賛同を賜りますようお願い申し上げ、副委員長報告を終わります。

○議長（堀江 隆臣君） お諮りいたします。

ただいまの副委員長報告どおり決定したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀江 隆臣君） 御異議なしと認めます。よって本臨時会の会期は、副委員長報告どおり本日1日と決定いたしました。

日程第3 議案第47号 工事請負契約の締結について

○議長（堀江 隆臣君） 次に、日程第3、議案第47号、工事請負契約の締結についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

市長。

○市長（川端 祐樹君） 本日の臨時議会に提案いたします議案は、大矢野中学校体育館改築工事に関する工事請負契約の締結についての1件でございます。これについて議会の議決を経る必要がありますので上程させていただきます。

議案の詳しい内容につきましては総務企画部長が説明いたしますが、議員の皆様方におかれましては御審議いただきまして、御承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（堀江 隆臣君） 提案理由の説明が終わりました。

次に、執行部より議案内容の説明を求めます。

総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） おはようございます。

議案第47号について御説明申し上げます。工事請負契約の締結についてであります。

大矢野中学校体育館改築（建築）工事について、次のように請負契約を締結するものでございます。

工事名が大矢野中学校体育館改築工事。工事内容が鉄筋コンクリートづくり一部鉄骨づくりの2階建てでございます。延べ床面積が1,689.60平方メートルほかになっております。

工事場所ですけれども、現在の大矢野中学校の校地内でございます。

工期が、平成22年第3回上天草市議会臨時会の議決の日の翌日から来年3月31日までが工期となっております。

契約金額が3億6,120万円でございます。契約の相手方、熊本県天草市南新町3番地1、吉永・山口特定建設工事共同企業体、代表者株式会社吉永産業天草支店支店長吉永禮子さんです。契約の方法は指名競争入札です。

提案の理由は、大矢野中学校体育館改築工事請負契約について上天草市議会の議決に付すべき契約及び財産の取得または処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を経る必要があります。これが、この議案を提出する理由でございます。どうか、よろしく願いいたします。

○議長（堀江 隆臣君） 以上で、執行部から提案理由及び議案内容の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑については、会議規則により3回までとなっておりますので、よろしく願いいたします。

質疑はございませんか。

14番、園田君。

○14番（園田 一博君） 1点だけ、お尋ねします。

今回は全部ベンチャーになっておりますけれども、これは規定で、何億円以上はベンチャー組まないといけないという決まりがあるんですか。

○議長（堀江 隆臣君） 総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） 上天草市の告示第76号ですが、上天草市特定建設工事共同企業体運用基準というのがございます。この第2条第1項ですけれども、対象工事等ということで、大規模建築物の設計金額がおおむね3億円以上のものであるというような規定がございますので、当然、これによって共同企業体を組むことが円滑な工事につながるということで、今回共同企業体の組み合わせをしたところでございます。

○議長（堀江 隆臣君） 14番、園田君。

○14番（園田 一博君） ただいまの3億円以上ということですが、こういう、仕事がない中であるならば、別にこういう企業体を組まなくても地元の、上天草の業者だけでもいけるような、例えば分割とか、そういう方法はなかったのか、これもあわせて聞きます。

○議長（堀江 隆臣君） 総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） 体育館の工事に関しましては建築工事、電気、機械ということで三つに分けております。建築を分割ということは、その内容からしてこれは不可能だと、私自身は思っております。

○議長（堀江 隆臣君） 14番、園田君。

○14番（園田 一博君） 今もちょっと言いましたように、こういう状況の中で、できるならば地元業者であるような、そういう何かを考えられなかったのか、そういうことで残念に思います。今後はそういうことも含めて、こういう大きい事業はそう簡単にはありませんけれども、できますならば、そういうことを最重点に考えていただきたいと、このように要望して終わります。

○議長（堀江 隆臣君） ほかに質疑はございませんか。

6番、西本君。

○6番（西本 輝幸君） 特定業者が上天草市以外から大分選ばれておりますけれども、その選定方法は、どのようにして選ばれているんですか。

○議長（堀江 隆臣君） 総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） 今の園田議員の質問と重なっている部分があるかと思いますが、4億円近い建築工事であります。また、体育館という特殊な施工事情等もございまして、安全かつ円滑に工事を施工する必要があるために、地域事情に詳しい地元業者と、また県下でもトップクラスの技術力を有している県内特A業者による共同運営での施工が最善ではないかということで、今回の共同体ということになりました。

○議長（堀江 隆臣君） 6番、西本君。

○6番（西本 輝幸君） 特Aといえば、組むときには大分ありますが、業者は。その中から、

どうしてこの人たちを選ばれたか、その理由をお願いします。

○議長（堀江 隆臣君） 総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） 今回、市内の業者を6社選んでおりますけれども、これは最上位クラスの業者です。建築の工事实績がありますけれども、これは経営審査の内容ですけれども約19億円から、高いところで四十二、三億円の工事高を2カ年の平均で出しているような業者、ということは相当な実績もございまして、技術力、あるいは人的な部分、もろもろふさわしいということで選ばせていただいております。そういう点が根拠でございます。

○議長（堀江 隆臣君） ほかに質疑はございませんか。

5番、宮下君。

○5番（宮下 昌子君） この設計を見てもみますと、今まで姫戸、阿村、龍ヶ岳と中学校の体育館ができてきておりますが、それに比べると随分大きいような気がするんですけども、かなり大きいと思うんですが、なぜ大きくされたのかということ。

それと、この設計を見てもみますと部室が幾つもありますけれども、今までは部室はどうなっていたのかということ。

それともう一つは、先ほどから出ていますように地元の業者をとということですが、私もそう思います。それで、多分下請けとか何かで入られるとは思いますが、地元業者をなるべく入れていただくようお願いしたいと思います。

○議長（堀江 隆臣君） 総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） 3点お尋ねですけれども、前市長時代に行ないました3カ所の体育館に比べてどうして大きいかということなんですが、当然のように、これは生徒の数が多いたということが第一義的にございます。

それと、部室はどうかということですが、基本的には今の老朽化した体育館にも部室はございます。私も学務課に3年おりましたので何度も行って、以前からの長い懸案事項ということでとらえておりました。

それと地元業者ということですが、その内容については、先ほど西本議員の質問に対してお答えしたような内容で選定をさせていただきました。

ただ、おっしゃるように、下請け等のそういう部分は付随してくるのではないかと考えております。

○議長（堀江 隆臣君） 5番、宮下君。

○5番（宮下 昌子君） はい、わかりました。

下請けに出す場合は何か報告の義務があるというふうに聞いたんですが、その場合、地元の業者を下請けで使われる場合は建設費用も大分抑えていろいろされると思うんですが、業者の方の単価の引き下げとか、そういうのがなされないように、その辺はきちんと監視をされるべきではないかと思っておりますので、その辺はお願いしておきます。

○議長（堀江 隆臣君） ほかに質疑はございませんか。

11番、田中万里君。

○11番(田中 万里君) 何点か質問いたします。

まず初めに、本会議の始まる前の委員会の中で、議運の中で私が質問いたしましたが、今回仮契約に至るまでのスケジュールですね。その中で6月10日に仮指名、6月14日に指名通知、6月28日に本指名、7月23日に仮契約、本日議会に上程しているわけですが、その説明の中で1億5,000万円でしたかね、国からの補助金が。数字は間違っていないか、1億5,000万円です。

○議長(堀江 隆臣君) 総務企画部長。

○総務企画部長(永森 良一君) 私のほうがつかんでおります数字が、1億8,200万円という報告を教育委員会から受けております。

○議長(堀江 隆臣君) 11番、田中万里君。

○11番(田中 万里君) まず、この1億8,200万円が補助金でいただけるかどうかを3月議会、あるいはその辺で質問が出ましたが、今回補助金が予定どおり、こうやってつきました。

しかしながら、説明によりますと、7月いっぱい契約を結ばないとこの補助金はもらえませんという説明をさっきされましたが、きょうは7月29日です。もし、この入札等にいろいろ調べてほしいことがあって、今回この中で否決した場合、7月いっぱいには契約がとれなくなります。ということは、この1億8,200万円、国からの補助金ももらえなくなる。そういう説明を聞いた上で今回この判断をしなくてはならないということは、もう頭から、これは反対、いろいろ調査をしてもらえない状況の中で判断をしなくてはならないようなことなんですよ。

それで、私がお尋ねしたいのは、もっと早くできなかったんですか。あるいは7月23日に仮契約をしておりますが、これは3月議会に上程されてもう予算に組んであったので、国の動向を見た上で今回になったんですか。もっと早くできなかったのかというのをお尋ねしたいんですが。

○議長(堀江 隆臣君) 総務企画部長。

○総務企画部長(永森 良一君) 私としては、とにかく早くしたかったのは本音でございます。まず設計書ができ上がらないことには、あるいは造成も絡んできますけれども、そこらあたりが十分そろわないことには何も先に進まないということで、再三再四にわたって教育委員会のほうには、時期の問題については指示を出して、できるだけ早くということでやった結果、恣意的にきょう臨時議会ということではなくて、そういうやりとりを何度も何度もやりながらやった結果が、6月10日に仮指名の指名委員会を開くことができたという状況でございます。

○議長(堀江 隆臣君) 11番、田中万里君。

○11番(田中 万里君) なぜ私がこういうことを聞くかというと、これまで議会で、指名のあり方についていろいろと、各議員から指摘がなされております。今回のこの指名についても、いろいろと情報が入ってきておりました。そういうものを含めて、私は本会議でもっといろいろと聞きたい点があったんですが、大矢野中学校の体育館を早く建ててくださいというのは、私が6年前からずっと言い続けていたことなので、今回この契約が遅くなってこの補助金がな

くなれば、建設自体が危ういことになりかねない。そういう中で判断せざるを得なくなります。

この指名についていろいろと、この業者がとるという情報が前もって入ってきております。その予想どおりになることが多くありますが、その点について総務企画部長、建設部長、どう思われますか。

○議長（堀江 隆臣君） 総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） 指名までは私のほうでいたしますが、その後の、今おっしゃったような内容については、私ども全く関知していないところでありますし、正式に、これが公の情報として寄せられた場合の対処法については、どうあるべきかということは、常に準備をしております。

○議長（堀江 隆臣君） 建設部長。

○建設部長（尾上 徳廣君） おはようございます。

指名のあり方ということで、指名前にいろいろな情報があるということでございますけれども、今回の場合はメディア等からの情報はありませんでした。

しかしながら、そういううわさがあるという情報は聞き入れております。そのため、今後開札時に監理課長から業者のほうに的確に指導をしておりますので、御理解をお願いしたいと思います。

以上です。

○議長（堀江 隆臣君） 田中議員、3回です。

○11番（田中 万里君） はい、最後です。

○議長（堀江 隆臣君） いや、もう3回終わりました。

最初に私が注意すればよかったんですが、とにかく3回ということですので、質問の聞き方を考えてください。

ほかにございませんか。

15番、窪田君。

○15番（窪田 進市君） ちょっとお尋ねしたいと思います。

建設予定地も十分把握しておりますが、体育館の場合に、関連しますのが駐車場ですね。やはり子どもたちの体育大会とかある場合には、保護者がいて駐車場が要ということがあります。ですから、今造成も計画されて着工されるわけですが、この旧体育館は解体予定だとしてありますが、来年の3月31日までに体育館が完成したときに、そういった駐車場とか、その付近あたりをちょっと、高台になりますが、内容をお尋ねしたいと思います。

○議長（堀江 隆臣君） 教育部長。

○教育部長（村枝 誠二君） おはようございます。

今の駐車場等の件でございますけれども、体育館につきましては、皆様に先ほどお配りいたしましたとおりバスケットコートが1面、これは公式ができます。

それとバレーコートが2面ということで、これも公式です。

それと、バドミントンコートが4面ということで、その分と今度は、周りに駐車場として約850平方メートルで、体育館の周りに駐車場として25台の駐車場が確保できるということでございます。

○議長（堀江 隆臣君） 15番、窪田君。

○15番（窪田 進市君） わかりました。

25台とは少ないのではないかと思いますけれども、そういうった駐車場は非常に必要なのではないかなど。事故防止のためとか、あるいはそういった利便性。もう一つは、今Aコープの裏からは非常に体育館が近くなりまして、今の地主さんの果樹園あたりも造成されるようになるわけですけれども、例えば道路あたりが、学校の正門からもそうでしょうけれども、裏道路が計画的にできれば混雑もしないし、危険性もないし、非常にいいなというふうでありますけれども、その付近の計画あたりがあれば教えていただきたいと思います。

○議長（堀江 隆臣君） 教育部長。

○教育部長（村枝 誠二君） 体育館ができ上がっても、今の裏手のほうの道路を利用して体育館のほうに入るようになっているところでございます。

それと、現在の大矢野中学校の体育館を平成24年度以降に解体を計画いたしております。その跡地として、体育館の解体後は駐車場として活用していくというような計画でございます。

以上でございます。

○議長（堀江 隆臣君） ほかに質疑はございませんか。

10番、川口君。

○10番（川口 望君） 今回、この体育館建設の際に、私ちょっと市民から言われたことがあります。教育部長にも以前尋ねたんですけれども、私が言われたのは、日本人であって、何で武道場、武道をする場所がないのかというのを、とにかく強く言われました。

今回、大矢野中学校を卒業された方で鎮西高校から全国大会に行かれた人もおられますけれども、そういった実績もある部活動をする場所が今回新体育館にはないということで、その部活動の対応あたりは旧武道場あたりで今後継続していくという話ですが、声としては早急に、新たに武道場あたりの建設計画も市としてするべきではないかという声をいただきましたので、そういった今後の計画あたりを、もしよければお聞きしたいと思います。

○議長（堀江 隆臣君） 教育部長。

○教育部長（村枝 誠二君） 武道場として、柔道と剣道につきましては、そういった現体育館を解体するまで活用していただくということでございます。

また武道場の建設につきましては、この件につきましては、当然大矢野中学校、今津中学校、姫戸中学校、龍ヶ岳中学校と4校の中学校があるわけでございますけれども、やはりその建設につきましては、今後財政的にも要するものでございますので長期的に、財政のほうとも検討をしながら、前向きに検討していく必要があるというふうに私は考えております。

以上でございます。

○議長（堀江 隆臣君） 10番、川口君。

○10番（川口 望君） ありがとうございます。

とにかく、こういった声を私も多数聞きましたので、できれば前向きに、武道場建設の計画を立てていただきたいと思います。

○議長（堀江 隆臣君） ほかに質疑はございませんか。

9番、島田君。

○9番（島田 光久君） ちょっとお尋ねします。

今回は体育館の工事で3億7,000万円の予定価格ということで、ほかに体育館関係で関連の入札がされています。電気工事とか、機械工事とかですね。

こちらのほうを見ると、指名業者が8社組んであるんですね。電気も8社、機械も8社ですね。これは1,100万円と3,200万円ですかね、予定価格。この3億7,000万円を指名するのに、どうして特A共同体で6社と絞り込まれているのか。

また、ちょっとほかの市町村を見ると、単価の大きい入札には8社、10社、それが普通だと思うんですけども、上天草の場合は6社しか指名されていない。この根拠はどういうことですか。

○議長（堀江 隆臣君） 総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） 指名委員会の規定に、指名する場合は5社以上ということがございます。最低でも5社。

それで、今よその自治体のことをおっしゃいましたけれども、6社でいくのか10社でいくのかということはもろもろ勘案した上で決定しております。答えは5社以上ということだけだと、私は認識しております。

○議長（堀江 隆臣君） 9番、島田君。

○9番（島田 光久君） それは、上天草市では、5社以上だったら契約上はいいと思うんですよ。でも、3億円以上の工事をするには6社では少ないのではないですか。

なぜなら、千数百万円の工事に8社も指名を組まれているでしょう。私も議会で何回も、この指名関係質問してきたんですけども、もうちょっと公平に、やはりみんなが参加できるような基準を上天草もつくるべきではないかと思うんですよ。そうしないと、どうしても不信感を抱いてしまうんですよ。

だから、この6社に絞り込む、5社以上だったらいい、だから6社にしたんだと、そこがどうしても私は理解できないんですよ。3億円以上の工事を出すのに、業者はたくさんいらっしゃいますから、やはりせめて10社くらい入れるとかそういう協議はなされなかったんですか。そういう意見はなかったですか。

○議長（堀江 隆臣君） 総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） 前回、約1億円、大矢野中学校の管理棟を共同企業体でやっております。これは地元の業者が落札しておりますが、今回の6社というのはAクラス、当然、

大矢野を中心に地域性ということで優先的に考えましたときに、6社が妥当だろうということで6社を組ませていただきました。

○議長（堀江 隆臣君） 9番、島田君。

○9番（島田 光久君） でも、例えば市内には業者、仕事がない業者がいっぱいいらっしゃいます。市外の特Aの人と共同で組んだら、これは入札資格ができるんでしょう、共同体を組まれたら。市外の特Aの人と市内の関連の業者と共同で組んだら入札の資格はできるんでしょう。それと、もう一つの電気工事で8社指名されています。3,200万円の分ですね。これは低入札適用と、2社ほど適用されていますけれども、これはその後どういうふうに検討されたのか、その2点だけ教えてください。

○議長（堀江 隆臣君） 総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） 最後のほうの低入札ですけれども、これは当然、低入札がっておりますので、審査委員会を開くこととなります。近日中に開く予定でございます。

それと、手前の御質問、再度お願いしたいんですが。

○議長（堀江 隆臣君） 9番、島田君。

○9番（島田 光久君） 例えば市内に特Aの業者が6社くらいしかいないみたいだから、6社でしたという言い方をされたんですよ。でも、この工事だったら市外の特Aの人と市内の業者と共同で組んだら、資格は発生するんでしょう。

○議長（堀江 隆臣君） 総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） これは、ランクで言いますとAクラスの工事でございます。当然、そこでおのずと範囲が限定されます。今回組み合わせた市外の6社、これはすべて特A。そうすると、市内の6社、特Aが4社、一般が2社という組み合わせでございます。

○9番（島田 光久君） いいですか。

○議長（堀江 隆臣君） 終わりました。

20番、猪塚君。

○20番（猪塚 安親君） 先ほどからいろいろと出ていますけれども、姫戸中学校の体育館の場合に、設計の段階で武道場あたりも最初は入っていましたが、後でいろいろと外されまして、もとの設計よりも1億幾らか削られました。そういうことを考えますと、今回の大矢野体育館は相当立派なものができるかと思えます。何でかというような疑問も抱きます。

それと、この開札調書をもらっている分ですが、それぞれ見てみますと、よくもまあきれいに数字を並べたものだなと。例えば一番大きい建築のほうですが、1番札と2番札を見てみましても差が300万円、あとは100万円とか200万円とか50万円とか、間をきれいにとってあります。関連の4件の開札調書を見てみますと、競争しているなというふうに我々に映るのが電気工事ですね。1番札と2番札だけが競争していますが、あとは俗に言う逃げ札を入れています。3番札なんか500万円くらい逃げていますし、あとはもう3,000万円以上入れたり、これはもう要するに、業界で言う逃げ札です。競争をしていません。

機械あたりも見てみますと、1万円とか2万円とかきれいに、1番札、2番札あたりにしても1万円しか違っていません。2番と3番でも1万円くらい。もう、きれいに並べています。こういうのは競争入札とは思えません。執行部の皆さんがこの入札の数字を見られて、本当に指名競争入札になっているのかどうか、このままこれで、競争をしてくれて入れてくれているというふう

に認識されましたか。

○議長（堀江 隆臣君） 総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） 当然、指名競争入札ですので、工事費内訳書を業者はつくり、それに基づいて自社の落札額を入れると思います。

○議長（堀江 隆臣君） 20番、猪塚君。

○20番（猪塚 安親君） まあ、答弁はその辺だろうと、もう予想どおりです。そのほかには答弁のしようがないということもわかりますが、先ほどから出ていますように、入札以前、今度はこの工事が発注される、この工事が発注されるというふうなうわさをされる段階で、落札業者がほとんど聞こえてきます。そして、そのとおりに落札しています。よほど注意していただかないと、いろいろな問題に発展する、あるいは事件性に絡んだものが出てくるおそれもありますので、執行部としては今後心して、注意しながら、指名なりやっていただきたいと、そのように私個人からの注意として、頭の片隅に入れておいてもらえればと思います。

本当に、見てみますと、そうでしょう。競争はしていません。電気工事だけですね、1番と2番が競い合っているのは。電気の1番目は1円まで入れています、これは恐らく情報が流れたのではないかと考えますし、計算を密にしています。2番目は2,483万円、まあこのくらいいいだろうと、これより下は来ないだろうというような思いで入れられているかと思うんですよ。あとの3、4、5、6番は、これは完全なる、俗に言う逃げ札を入れています。逃げ札を入れるのは業者さんの勝手ですからいいんですが、ほかは競争をしていないということですから、今から入札にかけられる場合は、指名された後でも結構です、本当の競争をしてくださというふう

に指名の段階で注意を促してもらえればと思いますので、よろしくお願いします。

○議長（堀江 隆臣君） 答弁はいいですか。

ほかに質疑はございませんか。

19番、田中勝毅君。

○19番（田中 勝毅君） 1点だけ、お聞きしたいと思います。

建築のほうの工事の指名業者ですが、6社指名をされております。ほとんどが熊本市内の業者、先ほど総務企画部長のほうから、年間の業者の売上高あたりがしてありますけれども、そこはわかります。

そのほかで、天草の業者さんですね。この吉永産業さんは天草支店となっておりますが、これは熊本のほうが本社になっている関係上天草支店となっていると思いますけれども、天草支店のほうで請負をされる場合、ほかの天草市内の特定業者の方々はまだ何社もおられますが、今回の体育館の入札に適合しなかったのか、あえて熊本市内の業者さんを選定されたのか、そこら辺を

一つだけお伺いいたしたいと思っております。

○議長（堀江 隆臣君） 総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） 熊本市内と言いますよりも、県下で実績がトップクラスの、あるいは実績があります業者、まあ吉永さんに関して申し上げますと、合併後姫戸中学校の体育館をしてある実績もあるわけですけれども、そういうことをまず第一義的に考えまして、6社を指名させてもらっております。

○議長（堀江 隆臣君） 19番、田中勝毅君。

○19番（田中 勝毅君） それと、天草市内の業者さんは適合しなかったのか、その点をお伺いいたします。

○議長（堀江 隆臣君） 総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） 先ほどから言っておりますように、要するに天草というよりも熊本県下でどうかということで、今回は県下でも建築部門でそれなりの実績を、あるいは売り上げを残している業者を優先的にしましたので、こういう結果になっております。

○議長（堀江 隆臣君） 19番、田中勝毅君。

○19番（田中 勝毅君） ちょっとわかりにくいんですが、天草の業者さんの中には、この予定価格3億7,000万円の工事の中に指名をする資格といたしますか、それがいいのか、吉永産業さん以外に1社もおられないのか、その点、ちょっとお伺いいたします。

○議長（堀江 隆臣君） 総務企画部長。

○総務企画部長（永森 良一君） 当然、指名をしようと思えば指名できないわけではないわけですけれども、何度も申し上げておりますが、熊本県で、市内でどうかというようなことで考えた結果がこのような結果でございます。決して資格がないということではございません。

○議長（堀江 隆臣君） ほかに質疑はございませんか。

11番、田中万里君。

○11番（田中 万里君） 私は先ほど、自分では2回のつもりで内容をまとめていたんですが、金額を聞いたところが多分1回になったんだと思うんですよ。それで、言葉足らずの部分があって、どうしても1点言いたいことがあるんですが、皆さんに諮ってその1点というか、1質問だけ申し上げたいことがあるので、できないかどうか諮っていただけないでしょうか。

○議長（堀江 隆臣君） 田中万里議員、3回質問を終わったということで私が質問をとめたんですが、今本人が申し上げましたように、もう一度だけやりたいということを申し上げます。皆さんの許可があれば私も許可をしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀江 隆臣君） 田中万里君、どうぞ。

○11番（田中 万里君） 皆様、まことにありがとうございます。私、先ほど勘違いして、国からの補助金の点で、その部分が1回に入っていたもので、最後に申し上げたいことが言葉足らずになったもので、申し上げたいと思います。

先ほどからいろいろ出ておりますように、この指名のあり方、また市民からのそういう情報等によりますと、前もっているいろいろと、落札業者がもう決まっているというような話が聞かれます。私は今回の学校建設については、先ほど述べたように早急に体育館を建設してくださいというのを要望していた手前、今回こうやって実現できることは大変喜んでおります。

しかしながら、この契約あるいは指名のあり方、そしてうわさどおりの業者が落札したことには大変不信感を持っている中の一人でございます。子どもたちのために、今回反対するつもりはございませんが、今後、本当の意味でしっかりとした指名と、あるいは市民からそういう不信感を持たれないようにしていただきたいので、いろいろな議員さんから指摘が出ているように、今後はこのような不信感を持たれるようなことはしないようにしていただきたいと思っております。お願いいたします。

○議長（堀江 隆臣君） ほかに質疑はございませんか。

〔「質疑なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀江 隆臣君） ほかに質疑がなければ、これより討論に入ります。

討論はございませんか。

〔「討論なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（堀江 隆臣君） 討論がございませんので、これをもって終了いたします。

それでは、議案第47号を採決いたします。

本件は、原案のとおり可決することに賛成諸君の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（堀江 隆臣君） 起立多数です。

よって、本件は原案のとおり可決することに決定いたしました。

以上で、本臨時会に提出されました議案は終了いたしました。

これをもちまして議事を閉じ、平成22年第3回上天草市議会臨時会を閉会いたします。

閉会 午前10時46分